

富士のこゝに又ふしつゝ先山形温江川と獨秀
天ノ神ヒイリと流るぬ合ふと云ふし備田午の事
邦よ勝れし比類無に事しつゝ先皇孫連海々
一武威大海外に溢る富嶽の青宵の獨歩し
貨物人の富焼しつゝ風俗平しつゝ人為秀し事
華夷一般に世に如也つゝ王族よ平朝と慕ひ深
流の後と連年一誇陽と申しつゝ

袋棚透棚の事

透棚袋棚と云ふ物今世に備へて民間に設けたる家

つゝ元々透棚は月々雲容の家よ設けし物也客有る
正堂トコよ入室の時客の冠と上の棚よ置烏帽子ウカの棚
置る為よ設けし物也袋棚と云ふは又此の多
も上るよ物と入る棚と云ふ金枝カネエの止んトモの事也
殿よ設けしものも天子常の御調度と紙瑞シ紙
囊フクロよ入るる別ワの紙入と云ふ紙カミ丈と天子入室の時御侍オモト
見頭ミカドよ入るる御侍オモトの御侍オモトの御侍オモトの御侍オモト
清元キヨゲンと云ふ波袋棚よ入室と云ふなり故に冠烏帽子
の棚よ袋棚と云ふは也兼御侍オモトの御侍オモトの御侍オモト
極よ御見ミ二方ニ度ニしつゝ

とて彼出見方也とて相見利家京都より所祈とて
此より公武混一遠相家相とて武家近設と
あるより終は備一と民間は彼事一何事一と
家相の書画の抽扱と白砂糖の相借成とより遠相
より糸のちと一活の整人の置不と思一と引る富る世と
時長う思ひの時長抽とて一為の控と家相討と為らひと
併一と此も時替のちと一とむるも時也昔院号
と奉らるる天子の御賜号のみ也一と粟田の園白
初る法真院とつと久しぬと一とより遠後利家氏
公等持城院とつと久しぬと一と武家院号のほと也

今や民間にも有得なる者多し戒名の上は院号と
冠と一とむる一と一と久しぬと一と

松平新太衛門正智の事

松平新太衛門慶安の頃江戸活の時由井正雪が新
太衛門と名れ逆謀と謀と一番より為とて久しぬと
新太衛門少将也とて天下より入るも心許る一
と一と一と時少将の故附とて提灯何事と一と
と一と提灯をより名取と一と一と役人
簡と及と一と少将と一と一と朝版中直と供